

春期講習確認テスト講評(中3生)

●英語●

・中3選抜東大英語(3EJSS)

標準的な問題が多かったこともあり、全体的にとてもよくできていました。しかし、英語力をトップレベルまで引き上げるためには、「だいたいよくできていたな」と油断することなく、解き直した時に全問正解できるくらいまで、しっかり復習を行うことが大切です。漠然と解答を眺めたりするのではなく、自分がなぜそこで間違えたのかを丁寧に分析し、同じミスは次回繰り返さないようにしましょう。【2】は空所補充の問題でした。文型・比較両方の単元からの出題でしたが、基本的な知識を問う問題が多かったこともありよくできていました。間違えた箇所は見直しをして、疑問を残さないようにしましょう。【3】は文型に関する問題です。特に第5文型は今後長文読解でも多く出てきますので、各英文の訳し方を確認しておきましょう。【4】の英作文の問題は、他の問題と比べると苦戦した人が多かったようです。基本的な構文を含む文章ばかりでしたが、単語のスペリングミス、時制の間違い等、単元とは関係のないところでのミスで失点している例も多く見られます。復習の際にはこういった細かい点にも注意を払いましょう。【5】は誤文訂正の問題でした。文法知識が確実に頭に入っていないと答えられないのがこの形式の問題です。間違えたところ、判断に迷ったところを中心に復習しておいてください。【6】は比較的短めの読解問題を出題しました。今後は大学入試に向けて、まとまった量の英語の文章を読む機会が徐々に増えていきます。解いた後はそのままにせず、英文を再度読み直して、知らない単語を確認したり、文法・構文に気をつけながら全訳を考えてみるなどするとよいでしょう。

・中3英語(3EJS)

今回は標準的な問題が多く、平均点もやや高めになりました。こういったテストの場合は小さなミスが命取りになるので、復習をしっかりと行い、疑問点を残さないようにしましょう。漠然と解答を眺めたりするのではなく、自分がなぜそこで間違えたのかを丁寧に分析することが大切です。自分がよく間違える点を認識し、そこに焦点をしばって再確認をするとよいでしょう。【2】は空所補充の問題でした。文型・比較両方の単元からの出題で、基本的な知識を問う問題が多かったので、間違えた箇所はテキストのどこに書かれているのかを確認し、もう一度覚え直しましょう。【3】は文型に関する問題です。特に第5文型は今後長文読解でも多く出てきますので、各英文の訳し方を確認しておきましょう。【4】は英作文の問題です。基本的な構文を含む文章ばかりでしたが、単語のスペリングミス、時制の間違い等、単元とは関係のないところでのミスで失点している例も多く見られます。復習の際にはこういった細かい点にも注意を払いましょう。なお、ここで失点が多かった人、手がつけられなかったという人は、模範解答をノートなどに書き写し、音読して暗記してしまうとよいでしょう。【5】の文型を判断する問題で思うように得点できなかった人は、文の要素を正確に把握できているか再度確認しておきましょう。

●数学●

・中3選抜東大・医学部数学(3MJSS)

今回のテストは、2次関数、三角比、複素数などを中心に中学2年で学んできた内容の定着度を確認するテストでした。継続して参加してきた人はまずまずの出来でした。一方、今回から新たに参加した人にはハードルが高い課題だったと思います。【1】では複素数の計算、2次不等式、高次方程式を問いました。2次不等式で左辺 = 0 と置いた2次方程式が複素数解を持ってしまう場合の処理は出来がよくありませんでした。複素数には大小がないこと、左辺を2次関数と見て考えることが基本であることを確認してください。他はよくできていました。【2】では解と係数の関係の利用を問いました。(4)まではよくできていましたが、(5)(6)のような応用に対して取り組めるよう力をつけていきましょう。【3】では「2次関数の最小値 m をパラメーター a の関数として見る」という点の理解で差がついています。できなかった人は添削での指摘をよく読んで解答を研究してください。【4】は、式の除算と1の虚数三乗根の性質の利用が必要でした。授業で類題を扱ったのですが、まだ理解が不十分だったようです。解答をよく研究してみてください。【5】【6】の平面図形、空間図形の問題では、思い込み(角の二等分線が対辺の中点を通る、など)をしてしまった人が多かったです。図形の問題は常にどういった数学的根拠でそうなるのかをきちんと考える姿勢が大切です。三角比の利用も問っていますが、基本的には中学数学範囲の知識をきちんと使えるかが鍵になっています。中学数学範囲はやはり大切です。できなかったところを必ず解き直して足りなかった見方を自分のものにしてください。

・中3数学(3MJS)

【1】は三平方の定理、円、相似を利用する平面図形でした。高校数学でも、この知識を使うことが多いので、間違えた問題は必ず復習しましょう。【3】の関数はこれから学習する2次関数に直結する内容です。必ず考え方を確認しておいてください。【4】は立体図形の問題で、空間図形の中から必要な平面図形を抜き出す手法は、高校数学に入っても非常に重要です。どのような平面図形を考えれば問題が解けるかをよく考えるようにしましょう。【5】の平面図形の問題では、「与えられた文字をうまく使う」ことができない人が多かったです。今後は自分で文字を設定して証明することも多いので、文字を使って数量を表現することに慣れましょう。【3】【5】のように、記述形式で答える問題で得点率が低くなっています。間違えた箇所をよく復習し、「なぜ間違えたのか」の原因を分析して次の試験に活かしましょう。